

第7回 枚方出張所管内河川レンジャー運営会議 議事要旨

開催日時 : 平成20年2月13日(金) 14:00~16:00
場 所 : 中央流域センター 2F多目的ホール
参加人数 : 委員13名、事務局6名

1. 報告事項

河川レンジャー検討・運営組織の改組について
講座の仕組み・次年度カリキュラム(案)
淀川管内河川レンジャー(試行)運営要領の改正
平成21年度河川レンジャー年間活動計画

2. 確認事項

次期河川レンジャーの再任の妥当性の確認を行い、二期目を迎えられる立川・上田両レンジャー、一期目を迎えられる荘司・瀬野両レンジャーの妥当性が確認がなされた。又山口レンジャーについては平成21年度は試行段階に入るための確認がなされた。

3. 選出・決定事項

河川レンジャー代表者会議の管内代表河川レンジャーの選出を行い上田レンジャーが選出された。
平成21年度河川レンジャー年間活動計画が委員の確認を経て決定された。
平成21年度新規河川レンジャー展開計画(案)が委員の検討を経て決定された。

4. 運営会議の概要

「第7回 木津川出張所管内河川レンジャー運営会議」について事務局より委員の紹介及び会議の有効性について報告された。続いて配布資料の確認が行われた。

河川レンジャー検討・運営組織の改組及運営要領の改正等について

本多代表より議事次第に従い進められ、第一番目に報告として事務局から「資料-1 河川レンジャー検討・運営組織の改組について」を用いて、第10回 淀川管内河川レンジャー検討懇談会で了承が得られた内容について説明がなされた。

また、補足説明として、河川レンジャー講座について「補足資料 講座の仕組み・次年度カリキュラム(案)」にもとづき、これまでの講座よりより受講しやすい仕組みとして2年度に渡り受講が可能となり、2回のチャンスが与えられ再チャレンジしやすい仕組みの変更が決定された説明がなされた。

引き続き「資料-2 淀川管内河川レンジャー(試行)運営要領の改正について」を用いて、改組に伴う運営要領の見なおしの内容について主要な改正点について説明があった。

その後、本多代表より上記報告について委員からの意見を求められた。

平成 20 年度 河川レンジャー年間活動報告

本多代表の進行のもと、第 6 回運営会議（H 2 0 年 1 0 月）で平成 2 0 年度の活動報告を 4 月より 9 月までの報告は、前回して頂いているため、今回は平成 2 0 年 1 0 月より平成 2 1 年 1 月までの活動報告をお願いしたいとの前置きをなされた。

立川レンジャーを始め各々のレンジャーから「資料 - 3 平成 2 0 年度 河川レンジャー年間活動報告」を用いて、前回の運営会議以降に実施された活動の報告が行われた。その後、委員により意見交換が行われた。

主な意見については「3. 主な意見」を参照。

河川レンジャーの再任の妥当性の確認

本多代表より、平成 2 1 年度 3 月に任期が来る河川レンジャーが引き続き、次年度以降河川レンジャーとして継続の意志があった場合事前に事務局への継続の意志の表明を行うことと運営要領に規定している。

これを受けて運営要領 1 8 条第 2 項から 4 項にかけて再任の妥当性の確認を行うこととされているとの説明があった。

本多代表より、事務局に対して、次年度以降の活動の意志の確認について報告するよう促された。

事務局は、立川・上田・荘司・瀬野各レンジャーからの継続の意思の確認ができたことを報告した。また、山口レンジャーについては、2 1 年度は試行期間であることを確認された。

これにより、本多代表は、上記各レンジャーの継続の意思確認ができたとの事務局の報告によりこの場で再任の確認を行いたい旨の発議をなされ、全員が了承した。

河川レンジャー代表者会議に送る管内河川レンジャー代表者の選任について

本多代表は、この度の、改組に伴い新規に発足する河川レンジャー代表者会議のメンバーとして管内の代表河川レンジャーを選任するよう規定されたと説明をなされた。

また、これまでの検討懇談会などの上部機関への地域の河川レンジャーの意見が届きにくい等の理由からこの度の改正に伴い、管内の河川レンジャー代表者を選任し、代表者会議に送るものであるとの趣旨説明がなされた。

本多代表は、この規約に基づき、管内の河川レンジャーの選任について、代表者推薦といった形で上田河川レンジャーを推薦された。

その理由として、河川レンジャー経験が長く活動内容から判断して最も適切と判断された。

その後、委員各位より意見をお聞きになり、委員からは異議なしの声が上がり、枚方管内河川レンジャー代表者として、上田河川レンジャーが選任された。

平成 21 年度 河川レンジャー年間活動計画の報告・確認・決定

本多代表の進行のもと、5 名の河川レンジャー（立川レンジャー・上田レンジャー

ー・荘司レンジャー、瀬野レンジャー及び山口レンジャー)から「資料-4 平成21年度 河川レンジャー年間活動計画(案)」を用いて、平成21年度の活動計画(案)が説明された。その後、委員による確認を経て活動計画として決定された。

主な意見については「3. 主な意見」を参照。

平成21年度 新規河川レンジャー展開計画(案)の検討・決定

本田代表の進行のもと、事務局から「資料-5 平成20年度 新規河川レンジャー展開計画(素案)」を用いて、平成21年度に増員する河川レンジャーの展開計画(素案)が説明された。その後、委員による検討を経て展開計画(案)として決定された。

今後のスケジュールについて

事務局より、「資料-6 今後のスケジュール(案)」を用いて、河川レンジャーに係わる平成20年度から平成21年度にかけての年間スケジュールの予定が説明された。

3. 主な意見

(1) 河川レンジャー検討・運営組織の改組及運営要領の改正等に対する意見

特に意見はなし

(2) 平成20年度 河川レンジャー年間活動報告に対する意見等

立川レンジャー

・ 広報活動が十分でなかったため参加者数が少なかった(反省)

上田レンジャー

・ 淀川歩きの活動の中で、次のような内容のものを行った。この活動を通じて淀川沿川には歴史的な遺産が多くあることに驚いた。

文禄堤の見学

川と人との関わりの問題

水生生物調査

淀川下流の問題(寝屋川のような浸水常習地域の問題)

淀川丸ごと体験会

歴史巡り(歴史学者)、歴史探究

荘司レンジャー

・ 秋の野草ウォッチングと樟葉ワンド見学

・ 活動中のトイレの問題がある

・ 他の活動にも参加したい

瀬野レンジャー

・ 枚方市の職員の方に講師をお願いしたことに感謝したい。

・ 環境フェスタにレンジャーコーナーを設けたい

・ レンジャー活動をもっとPRしたい

・ 渚高校に環境学習講座を行った、

瀬野レンジャーの活動を広報に掲載させて頂いた（嶋田代理）

本川上流域にはトイレは無い。河川敷にトイレを設置することは難しい
（荒井枚方出張所長）

楠葉ワンドあたりに1つトイレを設けてほしい（荘司レンジャー）

事務所と打ち合わせを行ないたい（荒井委員）

ワンドのPRをかねて是非レンジャー施設を設けてほしい（本多代表）

樟葉ワンドにおける計画概要をもっと広報してほしい。淀川環境委員会からの報告は枚方市民会議などで報告してもらえないか。（瀬野レンジャー）

淀川環境委員会での議論の内容は公表しているかどうか確認したい。
（荒井委員）

（3）平成21年度 河川レンジャー年間活動計画（案）に対する意見等

立川レンジャー

・来年度の活動は、今年度と同様の活動となる。

・枚方市・守口市への広報をお願いしたい。（従来は寝屋川市のみであった）

公共機関からの広報であれば可能かも。淀川河川事務所からの要請であれば可能
（山地委員）

現場が点野であるが、河川レンジャーの活動は市域を越えた者であるので今後検討させて頂きたい。（嶋田代理）

広報の制約は、市域を対象としたものであるため、市域を越える場合は即答ができない。（山地委員）

上田レンジャー

・昆虫の調査を行っていききたい。

・淀川の歴史探訪は、毎年要求されるので、常設で考えていききたい。

・次年度は、茨田樋遺跡水辺公園での美豆部活動の延長線上でのセッションとしたい。

・淀川と人との関わりを探るテーマでは、歴史的施設を見学して治水等の理解を深めたい。枚方と寝屋川のレンジャー間の連携及び市との連携も考えたい。

・クリーン作戦を行うこととなっているので立川レンジャーとの調整も必要となる。

上田レンジャーのギンナン祭りは新しい試みであるのでできれば他のレンジャーとの連携を図るのが良い。（本多代表）

荘司レンジャー

・河川の環境保全を図る活動を行いたい。（初夏の淀川野草ウォッチング・樟葉ワンド見学・秋の野草ウォッチング）

活動の中で参加者が興味のあるものを持ち帰り、それに対して解説する方法も考えてはどうか。（平尾委員）

瀬野レンジャー

- ・取水場等の施設見学会
- ・淀川に入ることが困難であることから今年度は、この辺をどう取り組んでいくかを考えていきたい。
- ・協力者の増加を図る努力をしたい。

淀川の中流域の中での水環境（施設を含めた）の関連から枚方市と寝屋川市との関連を流域としてとらえた場合の研究テーマとした協働活動もおもしろい。
（上田レンジャー）

山口レンジャー

- ・琵琶湖淀川流域での環境保全活動とネットワークづくりを行いたい。
- ・今年度は、庭窪ワンドを中心に清掃活動を含めた活動を行う。
- ・ネットワークづくりは企業・自治体・NPOを含めた活動を行って行きたい。
- ・門真・守口市の広報誌に呼びかけたい。

庭窪ワンドの水ひまわりの除去を行う場合には、込むボートがあれば作業が大変助かるので、どこかで調達出来ないか。（上田レンジャー）

Eボートは、摂南大学の澤井教授の所や河川財団にもあると思うので当たってみるのも良い。（上田レンジャー）

枚方出張所としてもゴムボートを購入する予定がある。現在はどのような利用方法になるかは未定であるが、レンジャーの活動にも使える者であれば利用して頂くようにしたい。（枚方出張所）

（５）平成21年度河川レンジャー展開計画についての意見

特に意見はなかった。

以 上